



◇特集 私の好きな本、おすすめの本
◇Report けやき総会・左京図書館図書館懇談会

特集

私の好きな本、おすすめの本

左京図書館に集うみなさんが紹介する本



あなたの好きな本、
おすすめ本を教えてください

「図書館友の会けやき」では
次号ニュースレター（7月発行予定）で、左京図書館に集う方々の
好きな本、おすすめの本を紹介する特集を企画しています。
そこで、左京図書館利用者のみなさんから本の推薦を募集します。

- ★ 備え付けの用紙に、必要事項を記入の上
「わたしのおすすめ本推薦ボックス」に入れてください。
- ★ 左京図書館にある本でもない本でもかまいません。（雑誌は除く）
- ★ お一人につき一枚をお願いします。
- ★ 締切 5月31日（土）



「図書館友の会けやき」は
左京図書館が市民みんなの図書館としていきいきとあり続けるために、図書館
と協力しながら活動しています。詳しくはニュースレターをご覧ください。

誌面の都合上、お寄せ頂いた推薦文の掲載についてはけやき編集部の判断にお任せください。
頂いた個人情報はこの特集以外には使用しません。

左京図書館には毎日たくさんの方がやってきます。子どもから大人まで。利用者として、職員として、ボランティアとして。そのみなさんに「けやき」紙面作りにも参加頂いて、好きな本やおすすめの本を紙上で紹介してもらおう、というのが今回の特集です。

5月初旬に左京図書館の協力を得て、おすすめ本の書名と「ひとこと推薦」を記入する用紙と回収ボックスを設置。5月31日の締め切りまでに64通の推薦が集まりました。一人で何冊も推薦してくれた子どもたちも。

また左京図書館の職員さんや日頃さまざまなボランティア活動で左京図書館を支えるみなさんに、おすすめの本の紹介を依頼しました。

この夏。この本の紹介を手がかりに、読書の楽しみに浸ってみませんか？

本の紹介を呼びかけるポスター
別に小学生向けのものも作成しました

わたしの好きな本、おすすめ本（こども用）

おなまえ _____

（おなまえはニュースレターにはのせます）

ほんのなまえ
おひめさきが空を飛ぶのうた

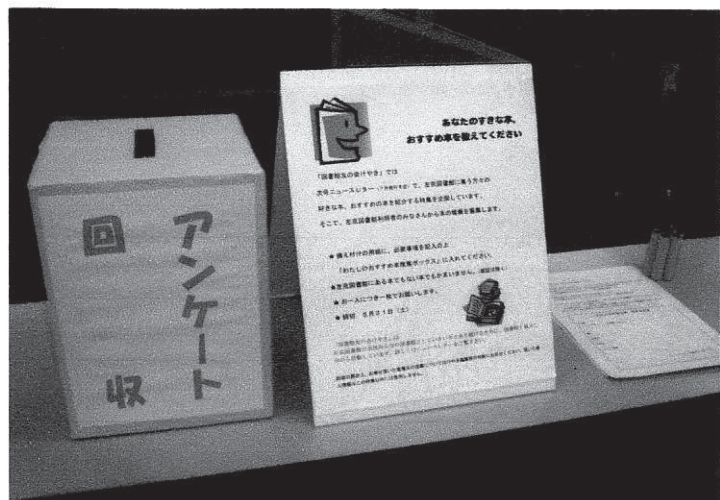
ほんをかいたひと
まどらめみほ
しゅんけん
ポプコリヤ

そのほんのすきなところ、いいなあとおもうところを、みじかく教えてください。

おひめさきが空を飛ぶのがいいな
とおもっています。
ペンネーム おひめさき

（ペンネームは必ずお名前とあわせて記入してください）

子どもたちは小学生用の用紙に
記入してくれました



用紙と回収ボックスはカウンターの前に

左京図書館利用者のみなさんから寄せられたひとこと推薦

児童の書棚から

M (マンガ)

しずくちゃんのシリーズ

ぎぼりつこ作絵 岩崎書店

- ◇しずくちゃんはいつもみてうれしかった
◇かわいいところや、やさしいところがすきです。
しずくちゃん8 おとぎばなしげきじょう
◇しんりテストやめいろもいいと思うけどやっぱりーばんいいと思うのはお話です。
しずくちゃんワクワクまちがいさがし 学研 (E絵本)
しずくちゃんのうらないブック 学研 (140 占い)
⇒雨粒の妖精しずくちゃんがキャラクター、テレビアニメ、マンガや占いなどの関連本になっています。主に小学低学年の女の子たちから11件の推薦がありました。

ちびまる子ちゃん

さくらももこ作 集英社

- ⇒マンガの他、ものがたりの書棚にあるおはなし、関連本など多数発行されています。

480 (動物)

どうぶつのあしがたずかん

絵本図鑑シリーズ 加藤由子文 岩崎書店

770 (劇・映画)

ポケットモンスターアニメ超ひゃっか

小学館

790 (あそび)

発想力をアップ! なぞ解きトリックイラスト

—ミスター・エムのからくりやしきへようこそ

村瀬尚子著 PHP研究所

- ◇わからないところとミスター・エムがだれかわからないところ (まさちゃん)

ぴよこたんのめいろあそび4

このみひかる作絵 あかね書房

- ◇めいろでむずかしいところがいいとおもいました。

E (絵本・外国)

Eggbert The Slightoy Cracked Egg

Tom Ross著 G.P.Putnum's sons

- ◇絵もストーリーも最高です。

◇ひとこと推薦文 (ペンネームまたは名前)

⇒編集部からの補足

京都市図書館の児童コーナーの本の配列に従って寄せられた書名や「ひとことすいせん」を並べました。

子どもたちだけでなく大人の方からの推薦もあります。

E (絵本)

うたってペネロペ ペネロペおはなしえほん

アン・グッドマン作 岩崎書店

恐竜が町にやってきた!

ドム・マンセル作絵 岩崎書店

- ◇まちにきょうりゆうがやってきていてペットになっていたりあそんでいる。

ぐりとぐらのえんそく

中川李枝子作 福音館書店

- ◇ぐりとぐらがけいとをたどっていったらくまのせーたーでそのせーたーがみじかくなってたところ。

幸せさがし 寂聴おはなし絵本

瀬戸内寂聴文 講談社

- ◇中国に伝わる「玉石鹿」という民話に出てくる物語です。はたこうしろうさんの絵が生き生きと語りかけてきます。(諸岡弘)

たまごっちがっこうせいかつおうえんシリーズ

あいほらひろゆき作 岩崎書店

ブラウンさんのネコ

スラウオミール・ウォルスキー作 セーラー出版

- ◇ネコがトラになったところがすきです。

リロアンドスティッチ

森はるな文解説 国際版ディズニー名作コレクション

- ◇スティッチのいところが、かわいいです。
⇒2件の推薦がありました。

900 (ものがたり・日本)

ハードル—真実と勇気の間で

青木和雄作 金の星社

- ◇いじめについてかんがえさせられるお話です。(読書好き)

白鳥異伝

荻原規子作 徳間書店

- ◇ヤマトタケル伝説を下敷としたとあるが、当時の若者の姿を生き生きと書いてある。若者ことばが生きている。見つけた時久しぶりのすばらしいファンタジーと思いました。神話を下敷にした小説ファン必読。大人に面白いです。

⇒同じ著者の「薄紅天女」「風神秘抄」も推薦。

はりねずみとクシャミ病

イガー・カ・イジー物語 おのりえん作 理論社
 ◇スナズリーさんのうでわが、たなにひっかかるところ
 がおもしろかったです。(まつ山さや)

霧のむこうのふしぎな町

柏葉幸子 講談社文庫

ぞくぞく村のドラキュラのむすこ

ぞくぞく村おばけシリーズ 末吉暁子作 あかね書房

恐怖のトンネルレストラン 怪談レストラン

たかいよしかず絵 松谷みよ子責任編集 童心社
 ◇この先の夏にはいい本だなと思いました。(ココア)

ガラスのうさぎ

高木敏子作 金の星社

◇さいしょ友だちがよんでそれで自分もよみたくてよ
 んでみたらかわいそうなお話とすることがわかって、そ
 れでせんその話だからかわいそうでした。それでなん
 かいかよんで、自分でもおもしろいお話だと思いまし
 ました。

名門フライドチキン小学校の大うんどう会

学年別おはなし劇場 田中成和作 ポプラ社

◇校長先生がどじて、おもしろいところ

さよならのまほう 新・ともだちぶんこ

中島和子作 金の星社

かいけつゾロリのシリーズ

原ゆたか作絵 ポプラ社

◇きもいし、こわいし、おもしろいです。

まじよ子とチョコレートの国

学年別おはなし劇場 藤真知子作 ポプラ社

◇くにじゅうがチョコレートですごいな(りんご)

いたずらまじよ子のへんしんごっこ

学年別おはなし劇場 藤真知子作 ポプラ社

◇まほうがつかえていいなと思う。(ともか)

おひめさまそらをとぶ

学年別こどもおはなし劇場

まだらめ三保作 ポプラ社

水木しげるのおばけ学校シリーズ

水木しげる著 ポプラ社

◇いろんなようかいがでてきてようかいのことがしれる
 から(りお)

クロリスの庭 茂市久美子作 ポプラ社

◇この本を読んだ人は、かならず「クロリスの庭」に行き
 たくなることでしょう。なぜなら、その「クロリスの庭」
 が、もいちさんたちのすばらしい文や絵で、天国のようなク
 ロリスの庭がひょうげんされているからです。(ピッピ)

とりかえばや物語 少年少女古典文学館

田辺聖子著 講談社

◇男と女が逆になっているという発想がおもしろい。
 (はるえ)

一休さん

◇全部おもしろいんでおいて下さーい(なすび嫌い)

900(ものがたり・外国)

モモ ミヒヤエル・エンデ作 岩波書店

◇今の社会にぴったり

ニルスのふしぎな旅

セルマ・ラーゲルレーヴ作 福音館書店

◇大人になってから、どんな話?ってわからなくなって読
 んでみたところ、とてもおもしろい。ニルスの目を通し
 て、スウェーデンを旅している気分になれて家にも、
 ここにはいない感じがします。(かえるちん)

アルテミス・ファウルーオパールの策略

オーエン・コルファー著 角川書店

◇天才少年と妖精達の戦う所がスキ(ネズミ☆)

エラゴンー遺志を継ぐ者

クリストファー・パオリーニ著

◇ながいけどおもしろい。(高瀬萌)

ごきげんいかががちょうおくさん

ミリアム・クラーク・ポター作 福音館書店

◇おかしい(がちょうおくさん)

⇒「おつとあぶないがちょうおくさん」も一緒に推薦。

チェラブー英国情報局秘密組織

ロバート・マカモア作 ほるぷ出版

◇色々な役が出て来ておもしろい。おびにもひかれる
 (なっちゃん)

山賊のむすめローニャ

アストリッド・リンドグリーン作 岩波書店

◇ローニャの成長する姿にワクワクドキドキします。親子
 のあり方も考えさせられます。(リンドグリーン)

おはようスーちゃん

ジョーン・G・ロビンソン作 アリス館

一般の書棚から

280 (伝記)

五体不満足 乙武洋匡著 講談社

◇がんばろうとするとところが好き (みー◎)

360 (社会)

新宿2丁目のほがらかな人々

新宿2丁目のほがらかな人々著 角川書店

◇おネエさんたちの鼎談です。胸を張って、楽しく、気品に満ちた人生と人生観に心打たれます。毎日大事に生きよう、だって人生素晴らしい!という気持ちに。

670 (商業)

高校生レストラン、本日も満席。

村林新吾著 伊勢新聞社

◇三重県立相可高校食物調理科の先生が書いた本です。同校は高校生の学校単位の料理コンクールで数々の賞を受賞しました。同校はレストラン「まごの店」での調理、接客も行っています。

900 (文学)

ちくま文学の森4 変身ものがたり

安野光雅ほか 筑摩書房

◇一度は目にしたことのある作家の短編集で、ちょっと不思議な感じのする物語が収められています。20人もの作家の作品がこれ1冊で読めます。短編集なので自分の興味のある作品から、読んでみてはどうでしょうか。(蓮)

910 (日本文学)

図書館戦争 有川浩著 メディアワークス

◇本当におもしろいです。主人公がつっぱして行ったり…読もう!! (ジュン)

群青に沈め—僕たちの特攻

熊谷達也著 角川書店

◇無謀としか云えない太平洋戦(15年戦争)の中で多くの若者たちが海のもくずと散って行く—その思いが…。読んでいて平和を守る仕事がいかに大切なことかと思う。 (石川)

Missing—神隠しの物語

甲田学人著 電撃文庫 メディアワークス

◇おもしろいし、異界について調べる資料にもなります。(kuroうさぎ)

京都市図書館の一般コーナーの本の配列に従って寄せられた書名や「ひとこと推薦」を並べました。一般書ですが子どもたちからの推薦もあります。

天窓のある家

篠田節子著 実業之日本社/新潮文庫

◇ストーリーの展開もさること乍ら彼女の文章の一つ一つのセンテンスは何度も読み返したくなる程素敵! (明太キムチ)

坊ちゃん

夏目漱石作 角川書店

◇登場人物のしていることや言っていることがおもしろかったり、予想できないような行動をしていたりして、おもしろいなあとおもいました。(あかりんご)

にぎやかな天地

宮本輝著 中央公論新社

◇主人公が左京区松ヶ崎に住んでいて、この図書館周辺の地名がいっぱい出てきます。日本の発酵食品のことがくわしく描かれていてとても興味深い本です。(やすこ)

山本周五郎探偵小説全集

山本周五郎著 作品社

◇おもしろい。

⇒「山田風太郎明治小説全集」筑摩書房も推薦。

920 (東洋文学)

私たちの幸せな時間

孔枝泳著 蓮池薫訳 新潮社

◇悲しくも残酷なストーリーなのに訳文がしっとりとした目で聴く音楽の様です。

930 (英米文学)

薔薇色の女神 MIRA文庫

キャンディス・キャンプ著 ハーレクイン

◇世界中の女性に愛されているハーレクインロマンスです。色めがねでみず、一度読んでみて下さい。(yoko)

ポアロ シリーズ

アガサ・クリスティー著 早川書房ほか

◇次々に本格ミステリ・心理ミステリ・社会ミステリなどが出版されていますが、今なお「本格派」であり「心理派」であり「社会派」のミステリーとして読みごたえ十分だと思います。

この本をどうぞ

左京図書館職員さん、ボランティア のみなさんのおすすめ本

ドリトル先生航海記

ロフティング著 井伏鱒二訳
岩波書店 1960年

子供の頃に出会った本の中の人で誰か一人あげてみて、と尋ねられたら、私の場合は、ジョン・ドリトル先生かもしれない。著者自身が描く挿絵の、ほのぼのとした風貌と、あらゆる動物話を駆使し奇想天外な冒険に挑む勇気をもった"特別な大人"として。

学校に通い始めると、子供なりに身の周りの現実の制約や決まり事に、なんとなく順応しながら日々を過ごしているもの。そんな中で、一冊の本をひらくと、そこには現実を超えた別世界がひろがり、自分がドリトル先生の助手のトミー少年になって、先生や動物達といっしょに航海をしている気分にとっぷり浸っていた。

さて、久しぶりに読み返してみると、井伏鱒二が訳した折り目正しい日本語に目を見張り、動物や植物についての著者の豊かな知識に溜息がでた。そして、果たして21世紀の地球は、ドリトル先生の眼にはどう映っていることか、とも思う。(左京図書館司書：高井)

きものことから

三砂ちづる著
バジリコ 2008年

日本人が着物を日常着として着なくなって久しく、今では着物は特別なもの、非日常着となってしまっている。着物を着る事は苦しくて、時間がかかって、大変な事というイメージまでつきまとう。

そんな現代にあって著者は着物を着ると決心し、雨の日も雪の日も海外出張の日も着物を着て過ごし、その日々の中で自身が体験した事として、着物は体に良いものであると説く。

帯でお腹や背中が守られる、身八ツ口で体温調節が出来るなど実体験に基づく言葉は説得力があり、着物に対して憧れはありながらもなかなか着ることが出来ない私などにも着物に対して前向きな気持ちを抱かせてくれる。著者のようにいきなり着物で毎日生活するのは難しいが、自分に出来るペースで体に良い着物生活を実践してみたいと思っている。(左京図書館司書：櫻井)

もどっておいで私の元気！ 気づきのノート

岡部明美著
善文社 1996年

ネットで偶然に見つけた本—それは美し印象的な写真と、詩のような心の奥深いところからの問いかけとも、自分自身との対話ともいえる文章との、素晴らしいコラボレーションでした。最近、初めて体調を崩す日々が続き、心配や不安、焦りばかりがふくらんでいた私は、清水を飲んだような目の覚める思いがしました。

(抜粋) 一からだは病気という手段を使って あなたのいのちを救おうとしている (中略) からだが あなたを生かすために投げかけた命綱—

そうか、病とは命綱でもあったのか…。気付きなさい、あらためなさい、というからだからの声に耳を傾けなくては、と温かく励まされたように感じました。「いのちが輝く」という人の在り方を、真剣に、そしてシンプルに私達に再考をせまる、おすすめの一冊です。

(左京図書館司書：山口)

エリカ 奇跡のいのち

ルース・バンダー・ジー文
ロベルト・インノチェンティ絵 柳田邦男訳
講談社 2004年

この本に出会ったのは、本屋の陳列棚でした。絵本が並ぶ棚の中で、一冊だけ異質な暗い色調の表紙。ひとめで、ナチスドイツのホロコーストの話とわかる挿絵。何？この本？！と、ページを開けずにはいられませんでした。

ユダヤ人のエリカは生後2ヶ月程の時、両親と共に收容所行きの列車に乗せられました。奇跡的に助かった女性です。一体どうやって助かったのか？彼女の母は列車がスピードを落とした一瞬を見計らって、赤ちゃんだった彼女を窓の隙間から放り投げたのでした。そしてそれを目撃した心ある人々によって育てられ、生きのびることができたのです。そんな事が本当に？！というショックと、こんな事が起こるならば神様って本当にいるのかも…と思わずにはいられませんでした。

ホロコーストの話はよく知られている事で、映画や本も多数出ていますが、絵本で見たのは初めてでした。人間の光と闇とを考えさせられる、強く心に訴えかけてくる力のある本です。

(赤ちゃん絵本サポーター・絵本学習会：辻)

ちいさいうち

バージニア・リー・パートン 文絵 石井桃子 訳
岩波書店 1965年

遠い日、もう半世紀近く前になるでしょうか、私は一冊の本を手に入れました。それは、やわらかい色合いで小さく軽く、何とも言えない優しい顔をしていました。ちょっと嬉しくなった私はその本を開きました。

時を経て中学生になった私は、ディズニーのはっきりとした明るい色の絵本群の中に一冊の本を見つけ驚きました。「あっ」と本当に声が出そうでした。けれども、「これ出会ってる」と思いページを繰るのももどかしく読み進むにつれ、「違う」という声がどんどん大きくなって行きました。会いたい人を間違えてしまった悲しい喪失感にしばらく苛まれました。

やがてそれも様々な物事に紛れて行き、私は子どもを授かり絵本に目を向けるようになりました。そして、初めて子どもの本の専門店に出かけ時を忘れて本棚を巡っていた時、やっと私はその本に再び会えたのです。『ちいさいうち』。言うまでもなく、私はその本を胸に抱きしめて帰りました。

今、この本は私の傍らで語りかけてくれます。幼い日のあの幸せと、バージニア・リー・パートンの世界のこと、石井桃子さんのことも。 (絵本学習会：井上)

とらっく とらっく とらっく

渡辺茂男作 山本忠敬絵
福音館書店 1961年

息子が生まれて、いつの頃からか毎晩寝る前の絵本読みが日課になった。母親の私を独占したいあまり、時には10冊以上も読まされて正直辟易としたこともある。この本はその彼が2才半の頃のお気に入りの一冊。

「今どきこんな昭和の時代プンプンのレトロな車、走ってへんし。何でこの本が好きなんかな、それより早く寝ないかなあ」と思いつつ、何度も何度も読まされるものだから、当時の私は随分と機械的に読んでいたかも知れない。それまでにも部分的に絵本を誦んじていた彼だったが、ふと「今日は僕がお母さんに読んであげる」と言い、出だしを教えると、後は絵を見て考えたり、詰まったりしながらもとうとう最後まで読んでしまった！「この子は天才ではないか！」とビックリした記念すべき本である。

子どもの心の琴線に触れる不思議な魅力を持ったこの本を是非読んでみてください。 (絵本学習会：窪田)



けやきの 本棚 28

私の
おすすめの本

粘菌 驚くべき生命力の謎

松本淳解説 伊沢正名写真
誠文堂新光社 07年

雑木林などで倒木にべったりと張り付いたものが粘菌の変形体。「風の谷のナウシカ」(『月刊アニメージュ』)にも登場したその

一生が、これほど生態系を支えていたのかと驚く。一見美しいとは言いがたい変形体は数ミリの子実体になる。それを拡大写真で見ると実に多彩で、特にアイルリホコリは森のラビストラブリ?と思うほど。写真も多く粘菌の入門書として最適。(事務局・北園)

オリガ・モリソヴナの

反語法

米原万里著 集英社文庫

同時通訳、エッセイストとして著名な著者の遺した唯一の小説です。「天才!美の極致!」と生徒を「罵倒」する老音楽教師の「反語法」。軽妙な書き出しから政治に翻弄された伝説の踊り子の苛酷な生涯が明かされる展開はスリリングで感動的です。生々しく描き出されたラーゲリの日常生活の場

面は圧巻。読み応えのある傑作です。(下鴨・KOさん)

17歳のための

世界と日本の見方

セイゴオ先生の人間文化講義
松岡正剛著 春秋社 06年

今の世界情勢を知る前に必要な基本的知識を与えてくれる。伝承文学が宗教色を持った時の影響。今の戦争や経済的価値観を理解する上で必要なキリスト教的発想。日本古来の物の考え方。それらがどどんつながら、様々な文化を受け入れ、新しい物に順応できる人間になるために必要な物が見えてくる。語り口調で読みやすい。(事務局・城野)

フィンランド語のしくみ

吉田欣吾著 白水社 07年

昨年、左京図書館の新作本コーナーで出会った本。様々な外国語の「通読できる入門書」と銘打つシリーズの一つで、フィンランド語がどのような仕組みなのか読んでいるうちに鳥瞰できるのがおもしろい。ユーモアを交えた説明をたどりながらの未知の言葉探検は謎解きの気分。どこが切れ目かすらわからない長いアルファベットの並びに意味が「見えて」来るのはかなりうれしい体験です。(事務局・島崎)

虫眼とアニ眼

養老孟司・宮崎駿著

徳間書店 スタジオジブリ事業本部 2002年(新潮文庫)

この本は、『虫眼』を持つ養老孟司と『アニ眼』を持つ宮崎駿の対談が主となる。二人は「ああ、生きてますね」と挨拶を交わす。優れたアニ眼でジブリ映画を作り続ける巨匠は、「トトロの映画を一回観ただけだったらドングリ拾いに行きたくなるけど、ずっと見続けたらドングリ拾いに行かないですよ。これはヤバイなああと心底思う。」と語る。

世の中を虫眼で見続ける博士は、世のあり方も人間も「行く川の流れば絶えずして、しかももとの水にあらず」まるで『方丈記』の書き出しのまんまだと語る。

『もののけ姫』の向こうに見えるものは一体何か？ 普段閉じている考察力に 目覚ましのベルが鳴り響くような感触が宿り、この本の面白さに引き込まれる。是非、あとがきの最後の一行まで堪能して頂きたい。「自分なりの見方でもって目の前のことに対処できる普通の人に育つための」子育てや 見えない時代を生き抜くということ を 共に考えさせてくれるはずである。

(赤ちゃん絵本サポーター・絵本学習会：松尾)

美山たそがれメール

野路すみれ著

糺書房刊 2008年

「美山」行ったことありますか？ 空は広く、川がきれいで、素敵なお店ですね。山菜など美味しいお土産買いました？ 栃の実の蜂蜜で作ったカステラがおいしくて好きなのですが、実は、それを作って売っているのが、この本の著者なのです。「なんだ、自費出版か〜」と思うことなかれ。この主婦、ただ者ではございませんで、パワフルに自分の人生を切り拓き、突き進んでおられるのです。

栃の実を拾い、栃餅を作り、その売ったお金で海外語学留学。飼犬の柴犬との鹿狩り（この犬が初めお座敷犬だったから驚き！）。お舅お姑さんや夫とのやりとりも「私とは違う〜！」。

何でこんなにすごいかって、実は31歳の時、甲状腺癌で余命わずかとの宣告を受けての人生なのです。都会に住みいつでも何でも手の届く所にあるけれど、私は手を伸ばしているだろうか？ 本の帯には『元気になりたい人、必読！』一主婦の書いた自費出版だからこそ、おすすめです！

(お楽しみ会協力グループ"であいの森":新田)

トラブルクッキング

群ようこ著

集英社 1995年(集英社文庫)

「餃子の怪」「玉砕かきたま汁」「オムレツよ、おまえもか」「他力本願パン作り」etc

お玉と、チャーハンを盛った皿を持ち、白い割烹着姿でにこやかに笑う著者の写真とは裏腹に、その後続く「もくじ」には、先のようなメニューが並んでいる。

どの料理も「ネタにするために失敗しているのでは」と疑いたくなるような出来栄だ。けれど、決して怯むことなく新たな料理にチャレンジするところに、妙な共感がある。私は、料理が好きだ。でも、この作者のようにあまり上手いとは言えず、ヒットは二割五分と言ったところ。でも調理の仕事をしちゃっている。『空腹は何よりの調味料』『料理は愛情』これらの言葉を抛り所に、仕事に励んで。みなさん、お料理は楽しいですよ。(お楽しみ会協力グループ"であいの森":荒木)

ここで紹介された9冊はすべて京都市図書館に蔵書されています。

読んでみたくなった！

私もその本が好き！

今回の本の推薦、紹介は同じ左京図書館という場所に集っているみなさんの、おもしろいよ、よかったよ、読んでみて、という声がたくさん集まりました。

ひとこと推薦や紹介を読んで、この本読んでみたいな、とか、そうそうそれはおもしろいよねと思われた方も多かったのでは。私も編集しながら、あれもこれもと読みたくなりました。

こんな本が好きな人たちや子どもたちが左京図書館に来ているんだなあ…同じ本に興味を持つということは、思いがけず深い共感を得ることのように思います。普段の図書館のフロアでは読書談義はできませんが、この紙面を通してそれぞれの本への思いを受け取ってください。そして左京図書館をさらに身近に感じてもらえればと思います。(けやき編集部：島崎)

たくさんの本の推薦、紹介

ありがとうございました

左京図書館とけやきの協働をさらに

..... 図書館友の会けやき総会と図書館懇談会 2008年6月2日

2008 年度けやき総会

図書館懇談会に先立ち、左京図書館横山館長と左京区社会福祉協議会桶谷事務局長・大西主事を来賓にお迎えし、2008年度のけやき総会を開きました。まず、07年度の活動報告と会計報告を行ない、様々な活動の中で図書館との協働が実りうれしかったことをみなさんに報告しました。さらに、本年度の活動方針、予算、活動計画が承認されました。活動テーマは昨年度に引き続き今年度も「図書館利用者のニーズを掘り起こす」です。広く市民の声を集め図書館に届けていきたいと思っています。総会も今回で10回目、あつという間の9年間でしたが当初からのメンバーにはいささかマンネリと疲れが。フレッシュな力に期待して新たな一年が始まりました。

図書館懇談会

総会の後、今年度で4回目となる図書館とけやきの懇談会を持つことができました。

最初に、横山新館長から「左京図書館は明るい雰囲気、利用者の多さに驚いた。左京図書館でバラエ

ティーに富んだ取り組みができていのは、ボランティアの方々の支えによるものと感謝している。」と左京図書館で過ごされた2ヶ月の感想をお聞きしました。

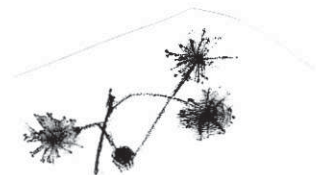
続いて、高井司書さんより、「利用者は激増しているわけではないが、インターネット予約の実現などによって、1人あたりの借りる冊数が増加している。ブックメールの整理にも追われがち。職員間でのコミュニケーションはできているが、図書館で何ができるか、何がしたいか話し合う時間や、他館の職員との交流ができたらいいなあという思いを持っている」と話してくださいました。

利用者の声として、「対応のていねいさに感謝している」「文庫本の充実を」「子どもの催しを続けて」など、アンケートに書いていただいたものを紹介しました。以前より、要望のある図書館ボランティアの交流会についても実現の方向で話が進みました。

今年度も、図書館とけやきの協働した取り組みの出発点となる、懇談会でした。 (田中)

けやきの活動 08年3月～08年7月

3/31 ニュースレターNo.27印刷・発送	5/27 左京区ボランティア連絡会 に出席	・3/6.13.27. 4/3.10.17.24 5/1.8.15.22.29. 6/5.12.19.26 7/3.10.17 (毎週木曜10:30-12:00)
4/11.14.23 子ども読書の日記念 おたのしみ会人形劇の練習	5/30 第25回映画上映会	絵本コーナーで「あかちゃんに 絵本を」サポーター
4/26 子ども読書の日記念 おたのしみ会	6/2 第10回定期総会、図書館懇談会 ※ 他団体会議には事務局有志が参加	・3/3.4/7.5/1.6/2.7/7 (第1月曜) 事務局会議・図書館とのミーティング
4/下旬～ ニュースレターNo.28 原稿作成・編集	・3/22.5/23.6/27 (第4土曜) 図書館おたのしみ会に協力	
5/1～31 左京図書館で「すきな本・ おすすめ本」のアンケート実施	・3/14..4/25. 5/23. 6/27.7/11. 絵本学習会	
5/12 活動報告等印刷・発送		
5/中旬～ 総会・懇談会準備		



TOPICS

みなさん こんにちは 左京図書館横山館長さんより

4月に左京図書館に横山勝館長が着任され けやきにメッセージをいただきました

今年の4月1日付で、左京図書館長に就任いたしました横山勝と申します。どうぞよろしくお願ひします。

左京図書館は、昭和56年4月にそれまでの社会教育会館左京分館から図書館となった、京都市の地域図書館の中で最も長い歴史を持っています。

そして、平成11年5月の新築移転にあたって、図書館を利用いただく地域の皆様方からの貴重な御意見や御提案を生かした新しい図書館づくりを行い、平成12年5月からは地域図書館では初めての夜間、祝日開館を開始するなど、「利用者にとって、使いやすく、居心地のいい図書館づくり」が先進的に進められてきました。

さらに、「けやき」の皆様の全面的な御支援によ

り行っております。毎週木曜日の赤ちゃん絵本の読み聞かせや毎月のおたのしみ会など、赤ちゃんにやさしい図書館として、親子のふれあいや参加された方同士の交流の場としての活動などにより、昨年度「読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受賞することができました。これも皆様方の長年にわたります御支援、御協力の賜と感謝いたしております。

これからも、皆様方のお力添えをいただきながら、もっと多くの方に気軽に本に親しんでいただける、身近な学びと交流・情報発信の場となれるよう、より一層図書館活動の充実・推進に取り組んでまいりたいと思います。

館長さん、どうぞよろしく



新刊紹介

けやき会員の幾人かも編集執筆に関わった本がこの度出版されました。いずれも本と人の橋渡しをする本です。ぜひ書店や図書館で手に取ってご覧下さい。(けやき事務局でもお頒けすることができます。)

本から自然へ 自然から本へ

子どもと楽しむ生きもの世界



京都科学読み物研究会編
連合出版 2008年 (1500円+税)

セミ、ホタル、クモ、ドングリ、カメ、フクロウ、モグラなど生き物に関する子どもの科学の本420冊を紹介。本のおもしろさはもちろん疑問点も率直に綴る。さらに会が主催する自然教室の様子を本のテーマに

沿って紹介。「本から自然へ 自然から本へ」の実践を生き生きと伝える。子どもと一緒に本と自然から広がる豊かな世界へ一生き物に出会う夏休みに重宝な本です。

赤ちゃんに絵本を読むということ

赤ちゃん絵本読書会四年間の記録

京都家庭文庫地域文庫連絡会編
連合出版 2008年 (1500円+税)

子ども文庫や図書館・保健所などで赤ちゃん絵本に関わっている者たちが、赤ちゃんになったつもりで絵本を読んでもらい活発に語り合った読書会の記録です。読書会記録への感想や、赤ちゃんとお本を読む現場からの報告、読書会を続けながら考えたことなども加えられ、巻末には赤ちゃん絵本500余冊の索引もあります。



これから左京図書館でこんな行事も！
 どしどしご意見を！みんなで力を合わせ内容
 豊かなものにして行きましょう！

左京南支那小学校読み聞かせ交流会

9月1日(月) 講義「絵本入門」中川あゆみ氏
 9月12日(金) 講義「絵本の選び方・読み方」左京図書
 館司書さん 交流会
 9月19日(金) 小グループにわかれ実践交流
 いずれも10時より。小学校で絵本の読み語り等の活動を
 されているみなさん、今年度もぜひご参加ください。

**きのご研究家小寺祐三氏の
 おはなしとスライド**

2009年1月17日(土) 10時30分～
 キノコに関する本
 の展示も。

けやき情報板

**アフリカを 読む・知る・
 楽しむ 子どもの本展**

日時：7月15日(火)～20日(日)
 11時～19時 入場無料
 場所：堺町画廊 Tel 075-213-3636
 京都市中京区堺町通御池下ル
 専門家が選んだ93点の児童書+パネルを展
 示。その場で見たり読んだりできます。

**世界の絵本展 インドの絵本と
 絵まきもの紙しばい**

日時：7月23日(水)～27日(日)
 10時～17時 入場無料
 場所：京都市国際交流会館2階展示室
 主催：図書・資料室 TEL075-752-1187
 インドの絵本とポト(絵巻物)を通してイン
 ド文化にふれます。絵巻物約100点、絵本約
 100点を紹介。

7/23～27 14:00～15:30 ポトUP
 東野健一さんによるインドのお話とポト
 7/26 14:00～15:30 講演会 金基淑氏
 「インドの神々と絵語りーベンガルポト絵」

絵本学習会

日時：9/26(金) 午前10～12時
 (学期末等以外は毎月第4金曜日です。)
 場所：左京図書館の上階、3階会議室
 ブックリスト「ほんの森」の絵本を、作家別
 にじっくり時間をかけて読みあっています。
 どなたでも、気軽にご参加ください。

**図書館友の会 けやきの仲間になりませんか
 知りたい、調べたい、本の世界を楽しみたい**

そんな私たちの望みをかなえ、
 一人一人の世界を豊かにしてくれる場所。
 それが私たちの願う図書館です。

左京図書館が今後もこのような市民みんなの図書館としていきいき
 とあり続けるために、私たち市民利用者は何ができるのか考え、
 活動したいと「けやき」を作りました。図書館のスタッフとともに、
 左京図書館を支え、育てていきたいのです。

こんな活動をしています 一緒にしましょう

子どもたちに絵本を読んだり、人形劇やおはなしも。
 赤ちゃんの本選びのお手伝いや絵本についての相談も。
 映画上映会など左京図書館の催しに協力したり、
 「けやき」のテープ録音や、絵本コーナーの壁面を飾る作品を作ったり。
 図書館の現状を調べたり、提案も。 ニュースレター「けやき」を発行。

ぜひあなたの思いを形にして

図書館友の会「けやき」の仲間になってください。

◆入会希望の方は、年会費500円をそえ下記事務局または郵便振込口座に
 お申し込みください。

事務局 京都市左京区高野東開町1-23 26-101 永井方
 TEL/FAK 075-721-2625

郵便振込口座 口座番号 00920-8-156914番
 口座名称 図書館友の会 けやき

年会費はニュースレターの印刷および郵送費の一部に充当します。

◆活動費のカンパも歓迎します。直接又は上記の振込口座をご利用下さい。

ま図き場書くたくま方書▽がた思館ま身動をそ本「▽
 し書とと館大数「し達館アと。いにし近が中れの特二
 た館語なが人々文たのをふうごを集たな始心か紹集〇
 。のっつ本もの化。お贈りご協編うが人まにら介け〇
 力ててを夢本を彼語るかざ力む多、につ据ハ2や〇
 を下い通中に尊らを活のい下こく今紹たえ年頁き年
 再さるしに子重の聞動ケまさとの号介ばた。をのの
 認り様でなどし「くを二しつが方で原か特久組本け
 識、子入るもつ語機さアたたで々は稿り集しみ棚や
 。本を々姿だつり会れの。皆きの左をのをでぶま「き
 (感のいのやけ手・がて村(様ま本京依前すりしと3
)り動力き集、で渡聴あいなきあしへ図頼回。にたし号
)し、いう図なし いる図「り の書しは活本。てで

編集後記

◇**けやき** 第28号 2008年7月18日

◇制作 図書館友の会 けやき ニュースレター編集部

題 字 高野のYさん タイトルバック 岩倉のSさん
 カット 高野のHさん

◇発行 図書館友の会 けやき

京都市左京区高野東開町1-23-26-101永井方
 TEL/FAX 075-721-2625